

1,500人参加の総合防災訓練

9月1日 防災の日、阿蘇町内牧一帯で

災訓練

九月一日 防災の日、阿蘇町内牧周辺地域一帯で参加二十一機関約千五百人に及ぶ大規模な総合防災訓練が行われた。『阿蘇終日雨の降り続くなか、中部を震源とするマグニチュード七・〇の地震発生』という想定のもと、二十四種目もの訓練に真剣に取り組んだ。

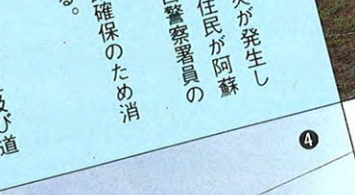
① 知事あいさつ
開会式における細川知事あいさつ
(午前九時)



② 避難誘導訓練
地震のため、各地で火災が発生したとの想定で内牧二区住民が阿蘇町消防団員及び一の宮警察署員の誘導で避難。
なお、放水は避難路確保のため消防団員が行っている。



③ 水防工法訓練
堤防の補強工事、漏水防止及び道路の応急復旧のため、阿蘇町消防団及び陸上自衛隊が積み土俵及び月の輪工法等を行う。



④ 高層ホテル火災防御訓練
ホテル角方及び阿蘇プラザホテルから出火したという想定に基づき阿蘇広域消防組合及び阿蘇町消防団が出動し、一斉放水。
(写真はプラザホテル側)



⑤ 消防学校初任科生規律訓練
熊本県消防学校第26期の初任科生47名が通常点検の様様を披露。



⑥ 負傷者救護訓練
搬送されてきた負傷者を救護所に置いて日赤及び中央病院の救護班が応急手当する。

⑦ 自動車群対策訓練
走行中の乗用自動車群が炎上したといふ想定で、県警機動隊の平川隊長の指揮のもとに、車内に閉じこめられた乗客を救出し、車両火災の消火を行う。

⑦-① 救出作業のため、エンジンのカタターでドアを切断。
⑦-② 救出作業のため、エアソーにより天井を切断。
⑦-③ 消火器を使用して車両火災の残火処理。

⑧ 油火炎消火訓練
阿蘇広域消防組合がラインプロボースイッチャーを使用して、泡を発生させ、油火炎の消火を行う。

